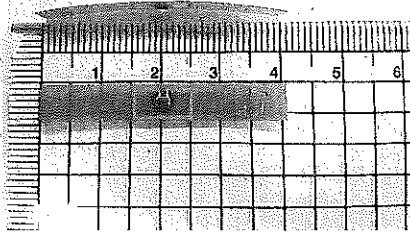


RFIDで衣類管理

RFIDシステム 洗濯可能な リネン製品向けサービス

【立川】フレックス・システム（東京都立川市、熊田善和社長、042・521・3301）は、衣類などリネン製品を対象に、無線識別（RFID）タグを使ったサービスを始めた。熱や水、衝撃など繰り返しの洗濯に耐えられる小型RFIDを使い、衣類に装着して管理する。すでに都内の高級料亭などに導入した。今後は開発や営業の人員を増やし、5年以内に売上高7億円を目指す計画だ。



リネン製品に加え、薬品管理などの医療分野や、高齢者の安全確保に使う介護分野、商品管理などの用途も想定。レンタルへの応用も検討する。耐久性を繰り返しの洗濯に耐えられるリネン向けRFID

生かした小型RFIDによる履歴管理で問題解決策を提案する。RFIDの価格は、発注量によって異なるが、1個130円前後（消費税抜き）を想定。システム開発費は個別見積もり。

温泉施設の特典

ノジマとニフティ（東京都新宿区）は首都圏の温泉施設で利用できる特典サービス「@nifty温泉プレミアムクーポン」を始めた。スマートフォンから「ノジマモバイル会員サイト」のアプリケーション（応用ソフト）「ノジマアプリ」で登録すると、月500円

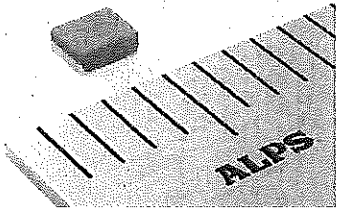
ノジマとニフティ

（消費税抜き）
初回限定
や、回数制
も使えるク
できる。入
ドリンクサ
ル貸し出し
特典が受け
川県や埼玉
温泉施設約

直流抵抗値25%低減

有機ELインダクター量産

アルプス電気は直流機ELパネル対応に特化したインダクターの搭載率がスマートフォンの開発となる。2020年には、このインダクターの搭載率がスマートフォンの全体で5割を超えるとしている。製品外形は幅2・0



下部に電極を設置する構造を採用。製品上部に電極がないため、ノイズ対策部品などを設置することができ

サイバー攻撃情報収集

富士通米の枠組み使い迅速化

富士通は、世界各国のサイバー攻撃の脅威情報を迅速に収集する仕組みを構築した。サイバー攻撃情報の共有の枠組み「オートメイトテッド・インシケータリー・シェアリング（AIS）」を活用し、有システムと、富士通が開発したCTI活用システムを連携させて保障省（DHS）が官民で推進している。AISが提供するサイバー脅威インテリジェンス（CTI）の共有

電力変換効率を向上するために使う。独自の

・解析。種まきや農作
り）
イ
デ
ま、